



翠清会梶川病院

# 翠清会ニュース



日本医療機能  
評価機構認定施設

医療法人  
翠清会

2018  
新春号  
No.213号

愛犬紹介  
レン君

今  
号  
の  
内  
容

- 巻頭記事
- 脳梗塞再発予防のための内科的管理
- 加齢に抵抗 (Resistance)!!
- 講演会 (hitoto広島)

- 退院患者疾患別統計
- 新任医師紹介
- 学術活動10月~12月

当院ではWiFi 無料インターネット接続サービスがご利用いただけます。ご希望の方は受付までお問い合わせください。

## 新年を迎えて

翠清会梶川病院 副院長 須山嘉雄

皆様、あけましておめでとうございます。今年も医療法人翠清会をよろしく願い申し上げます。

私事ですが、今年は梶川病院での勤務が 15 年目を迎え、さらに年齢は 50 歳となりました。40 歳とは違う新たな目標を立て、これからの 10 年を今まで以上に頑張っていこうと思っております。

さて、50 歳をインターネット検索しますと、「人生の折り返し」や「人生の半分をすでに越えている」といった記事を目にします。これらは寿命によってそのように判断されているわけです。ちなみに、2017 年 12 月に発表された広島県の平均寿命は男性 81.08 歳 (9 位)、女性 87.33 歳 (10 位) でした。100 歳まで生きるとしている人の 50 歳は折り返しですし、80 歳ならずすでに半分を越えているわけです。しかし、大事なものは健康寿命であるとも言われており、平均寿命との差は 10 年程度だそうです。

歳を重ねるといろいろ身体のおちこちにボロが出始めます。体力や記憶力では若者と比較するととてもかきません。しかし、今まで経験した判断力や思考力、先見力、人脈、経験などは歳を重ねるにつれて培われてくるものです。これらをうまく利用し、生かしていくかどうか大事だと思っています。

これを読んでおられる 50 歳以上の皆さん、若者に負けることなく健康寿命 100 歳を目標に頑張りましょう。

(参考；厚生労働省平成 27 年都道府県別生命表の概況)

# 脳梗塞再発予防のための 内科的管理

脳神経内科医長 松島勇人

脳梗塞再発予防のためには内科的管理がとても重要です。  
今回は患者さんにも多い、高血圧、糖尿病、高脂血症に  
関して簡単に説明します。



## 高血圧

高血圧が脳梗塞の最大の危険因子であることはよく知られており、再発予防においても適切な血圧管理は非常に重要です。

具体的な降圧目標に関しては、脳卒中治療ガイドライン 2015 では脳血管障害慢性期の降圧目標は 140/90 mmHg 未満としており、ラクナ梗塞や抗血栓薬内服例で認容性があれば 130/80 mmHg 未満を目標とすることが推奨されています。

しかし、両側内頸動脈に 70% 以上の高度狭窄を有する脳卒中症例では、脳梗塞再発リスクが上がることも報告されています。また、主幹動脈閉塞を伴うアテローム血栓性脳梗塞患者の血流障害のある群では収縮期血圧 130 mmHg 未満で再発率が高いことが示されています。従って、個々の症例に応じた降圧目標の設定が必要です。

また、脳梗塞の再発予防において、大多数の症例で抗血栓薬を使用しています。抗血栓薬内服例では発症直近の血圧が低いほど脳出血発症率は低く、130/81mmHg 未満に降圧することが妥当とする報告もあります。

## 糖尿病

糖尿病は脳梗塞の独立した危険因子です。再発予防に関する国内の研究でも再発率が高いことが確認されています。

血糖管理の目標としては日本糖尿病学会から「熊本宣言」というものが出ています。脳梗塞や心筋梗塞を含む動脈硬化などの合併症予防には HbA1c を 7% 未満にすることが進められています。

最近使われるようになった SGLT2 阻害薬というものがありますが、脳梗塞予防の観点からは注意が必要です。多尿による脱水のため脳梗塞患者への投与は慎重に行うべきと考えられています。

## 脂質異常症

脳卒中治療ガイドライン 2015 では脳梗塞の再発予防にスタチンという種類の薬剤によるコレステロールの管理を推奨しています。

2015 年に広島大学から発表となった Japan Statin Treatment Against Recurrent Stroke (J-STARS) 研究では心原性脳塞栓症を除いた脳卒中患者 1578 例を対象としてプラバスタチン 10 mg の脳卒中再発予防効果を検討し、アテローム血栓性脳梗塞の発症を 67% 抑制することを示しました。



# 加齢に抵抗(Resistance)!!

リハビリテーション部 山崎裕士

要するに筋力トレーニングをしましょう。という話です。筋力トレーニング(筋トレ)とは、筋力・持久力の維持向上や筋肥大を目的とした運動の総称。目的の筋肉へ抵抗(Resistance)をかける事によって行うもの…という事で、最近筋トレの事を「レジスタンストレーニング」とも言うそうです。

そして、筋トレをすると以下の様な効果が期待されています。

- ・日常生活が楽に行えるようになる。(階段昇降や荷物の持ち運び等)
- ・慢性疾患を予防、改善する。(骨粗鬆症、2型糖尿病、肥満等)
- ・転倒予防(関節の柔軟性の改善・バランス能力の向上)



よって、筋トレは若者が行うイメージがありますが、その重要性は加齢とともに高くなる!と言えるでしょう。いや、言わざるを得ません。

いかがですか?筋トレ、やりたくなくなってきましたか?では、どのようにトレーニングをすれば良いのでしょうか。大事なのは、何かしながらの「ながら筋トレ」です。テレビを見ながら、家事をしながら、信号やバス・電車を待ちながら、歯磨きしながら等、日常の様々な場面に「ながら」を見つける事ができます。とにかく、何かをしながら1分でも1秒でも多く体を動かすことが大切です。スクワットをしたり、腕立て伏せをしたり、ダンベルを持ち上げたり。何でも構いません。普段から少しでも多く体を動かすことで、生活習慣病や、認知症、ロコモ、うつ等に華麗に抵抗して行きましょう!

## 講演会 (hitoto広島)

脳卒中予防講演会  
開催のお知らせ

講師: 前谷 勇太 医師  
草津会観川病院 脳神経内科長

2017年3月22日 水曜日  
14時00分~15時00分  
【開場 13時30分より】

会場: 草津会観川病院 (2階ホール)  
広島市中区東千田町1-1-23  
電話: 082-269-6411  
担当部署: 総務部

定員: 100名  
参加費: 無料



脳に関する生活習慣病予防

2017年  
日時: 7月27日(木)  
14:00~15:00  
(開場 13:30より)

会場: 草津会観川病院 2階ホール  
広島市中区東千田町1丁目1-23

定員: 100名  
参加費: 無料



差別化による脳卒中の予防とくすりのほなし

2017年  
日時: 10月26日(木)  
14:00~15:00  
(開場 13:30より)

会場: 草津会観川病院 2階ホール  
広島市中区東千田町1丁目1-23

定員: 100名  
参加費: 無料



頭部外傷の話

講演会を開催いたしますが、そのお話をいたします

2017年  
日時: 1月18日(木)  
14:00~15:00  
(開場 13:30より)

会場: 草津会観川病院 2階ホール  
広島市中区東千田町1丁目1-23

定員: 100名  
参加費: 無料



ひろしま「知の拠点」再生プロジェクトとして、当院ではこれまでに4回の講演会を実施致しました。今後も定期的に講演会を予定しております。

hitoto 広島ホームページや当院ホームページに予定が決まり次第掲載致しますので、今後とも、皆様のご来場、心よりお待ちしております。



## 退院患者疾患別統計

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
<b>脳血管障害</b>	<b>912</b>	<b>865</b>	<b>896</b>	<b>820</b>	<b>883</b>
虚血性脳血管障害	625	614	655	566	650
脳動脈瘤	105	84	112	109	75
脳内出血	155	144	114	128	150
その他	27	23	15	17	8
<b>頭部外傷</b>	<b>71</b>	<b>113</b>	<b>148</b>	<b>164</b>	<b>159</b>
慢性硬膜下血腫	62	51	61	60	92
脳腫瘍	24	22	27	18	25
その他	353	386	403	403	373
<b>総数</b>	<b>1422</b>	<b>1437</b>	<b>1535</b>	<b>1465</b>	<b>1532</b>
<b>脳外科 手術件数</b>	<b>242</b>	<b>207</b>	<b>240</b>	<b>259</b>	<b>236</b>
t-PA施行件数	23	12	27	22	41

## 新任医師紹介



脳神経外科医長 金子 聡

10月から脳神経外科医として勤務をさせていただきます。東京医科歯科大学出身の脳神経外科医7年目となります。

梶川病院での勤務は初めてであり、色々と勝手が分からずにご迷惑をおかけすることも多々あるとは思いますが、なるべく早く慣れるように致しますのでよろしくお願い致します。また広島での勤務も初めてですので、広島について色々教えていただければ幸いです。皆様、どうぞよろしくお願い致します。

## 学術活動 10月~12月

10月12-14日

日本脳神経外科学会第76回学術総会  
頸動脈狭窄症が原因で生じた脳梗塞患者に対して、急性期に緊急ステント留置術を行った25症例の検討 副院長・血管内治療部長 須山嘉雄  
TOF-MRAで静脈洞が描出されたが、DSAで硬膜動静脈瘻を認めなかった症例の検討 脳神経外科医長 蛸子裕輔  
髄膜腫の再発危険因子の検討 脳神経外科医長 金子 聡

10月14日

日臨床医療政策企画 病棟業務に必要な能力開発実践研修会  
認知症検査~MMSEを用いた実践訓練~ 臨床検査部 西野真佐美

11月5日

第7回広島県医療ソーシャルワーク学会  
患者の意思決定の尊重と支援の在り方~虐待事例を通して 医療福祉相談部 坂原 舞

11月11-12日

第50回中四国支部医学検査学会  
急性期脳梗塞患者における心房細動の検出動向(心房細動は最低と最高心拍数の差が大きい) 臨床検査部 平田明子  
神経心理学的検査を簡単レクチャー 臨床検査部 西野真佐美

11月12日

第70回広島医学会総会  
肺動脈静脈のコイル塞栓術後再発が原因となった奇異性脳塞栓症の2例 脳神経内科医長 松島勇人

11月23-25日

第33回日本脳神経血管内治療学会学術総会  
症候性頸動脈狭窄症に対して、発症から7日以内に行った急性期頸動脈ステント留置術の検討 副院長・血管内治療部長 須山嘉雄  
小開頭直接穿刺法により治療した硬膜動静脈瘻の3例 脳神経外科医長 蛸子裕輔  
副院長・血管内治療部長 須山嘉雄 座長

11月24-26日

第36回日本認知症学会学術集会  
ラクナ梗塞患者におけるABI/baPWVと認知機能の関連性の検討 脳神経内科医長 中森正博  
時計描画テストのスコアリングに関する検討 臨床検査部 西野真佐美

12月2日

第103回日本神経学会中国・四国地方会  
肺動脈静脈の再発が原因となった奇異性脳塞栓症の2例 脳神経内科医長 松島勇人

12月3日

第16回未病フォーラム広島  
脳卒中から身を守る!~日々の生活でできること~ 脳神経内科医長 中森正博

12月9日

第84回日本脳神経外科学会中国四国支部学術  
遺残原始舌下神経動脈に合併した脳底動脈先端部未破裂脳動脈瘤症例の検討症例報告 副院長・血管内治療部長 須山嘉雄

## 医療法人 翠清会 翠清会梶川病院

TEL : 082-249-6411 FAX : 082-244-7190  
〒730-0053 広島市中区東千田町1丁目1-23  
<http://www.suiseikai.jp>

《病院理念》

Patient First 「患者さん第一」  
ファースト・オピニオン(First Opinion)を提示でき、  
セカンド・オピニオン(Second Opinion)を求められる病院に!

《基本方針》

- 1 脳の専門病院として 24 時間、常に質の高い医療を提供します。
- 2 患者さんの権利を尊重します。
- 3 患者さんの安全と安心を確保し、医療事故の予防と対策に努めます。
- 4 急性期から慢性期、在宅までの地域の関連機関と連携を強化します。
- 5 翠清会の職員である誇りを持ち、プロとしての実力を高め、チーム医療に貢献します。

